

2. 提案書に関する評価項目一覧 (200点)

評価分類	評価項目	評価基準	配点	備考	定量・定性区分	様式
財務体質等	自己資本比率の状況	経営の安定度を評価		※計算に使用した証拠書類を提出 ※自己資本÷総資本×100	定量評価	様式 4
		○20%以上	6点			
		○10%以上20%未満	4点			
		○0%超10%未満 ○0%	2点 0点			
流動比率の状況	短期的な支払能力を評価		※計算に使用した証拠書類を提出 ※流動資産÷流動負債×100	定量評価	様式 5	
	○150%以上	6点				
	○100%以上150%未満	2点				
	○100%未満	0点				
経常利益の状況	総合的な成長を評価		※当期経常利益と前期経常利益を比較し、経常利益が増加しているかで判断 ※3ヶ年の状況で評価 ※当期経常利益が赤字の場合は、向上としない。 ※経常利益の証拠書類を提出	定量評価	様式 6	
	○3ヶ年とも前期より向上	6点				
	○3ヶ年のうち2ヶ年が前期より向上	4点				
	○3ヶ年のうち1ヶ年が前期より向上 ○3ヶ年とも前期より向上せず	2点 0点				
過去3ヶ年の決算状況 (赤字の有無)	収益力を評価		※計算に使用した証拠書類を提出 ※過去3ヶ年の損益計算書の経常利益で評価	定量評価	様式 7	
	○赤字なし	6点				
	○3ヶ年のうち1ヶ年が赤字	4点				
	○3ヶ年のうち2ヶ年が赤字 ○3ヶ年のうち3ヶ年が赤字	2点 0点				
財務体質等	キャッシュフローの状況	営業キャッシュフローで評価		※計算に使用した証拠書類を提出 ※上場企業であるか否かにかかわらず、キャッシュフロー計算書を作成していれば、その内容を評価する。	定量評価	様式 8
	○営業キャッシュフローが0円超	4点				
	○営業キャッシュフローが0円以下、または、 上場企業でキャッシュフロー計算書を未作成	0点				
地域精通度	事業者の所在地	本店、支店、営業所等の所在地を評価		※市内又は府内における本店、支店、営業所の有無等	定量評価	様式 9
		○市内に本店あり	4点			
		○市内に支店、営業所等あり	2点			
		○府内に本店、支店、営業所等あり ○府内に本店、支店、営業所等なし	1点 0点			
市への社会 貢献度	市との災害時応援協定等の締結による地域貢献の実績	災害時の応援等に係る市との災害時応援協定の締結の有無を評価		※災害時応援協定等を市と締結している事業者を評価。事業者の所属している団体が、市との協定等を締結しているときも評価の対象とする。	定量評価	様式 10
	○協定締結あり	3点				
	○協定締結なし	0点				
事業者の実 績・能力	事業者の同種・類似業務の実績	事業者の同種・類似業務受託実績を評価		※「同種業務」とは、地方公共団体における業務改善支援業務とする。 ※「同規模業務」とは、人口10万人以上の地方公共団体における業務改善支援業務とする。 ※「類似業務」とは、業務量調査、業務改善支援人材の派遣、BPR研修のいずれかとする。	定量評価	様式 11
		○同種かつ同規模以上の業務受託実績あり	20点			
		○同種かつ1/2以上の規模の業務受託実績あり	15点			
		○類似業務の業務受託実績あり ○上記いずれも実績なし	10点 0点			
配置予定従 事者の実 績・能力	配置予定従事者の保有する資格	業務を執行する上で有効な国家資格等の有無を評価		※「有効な国家資格等」とは、情報処理技術者(ITストラテジスト、プロジェクトマネージャ、ITサービスマネージャ)とする。 ※証明書、合格証等を提出	定量評価	様式 12
		○資格あり	12点			
		○資格なし	0点			
	配置予定従事者の業務実績	同種・類似業務の実績の有無を評価		※「同種業務」とは、地方公共団体における業務改善支援業務とする。 ※「類似業務」とは、業務量調査、業務改善支援人材の派遣、BPR研修のいずれかとする。	定量評価	
		○責任者として同種業務に従事した実績あり	20点			
		○同種業務に従事していた実績あり	15点			
○類似業務に従事していた実績あり ○同種・類似業務に従事した実績なし		10点 0点				
配置予定従事者の業務内容に関する専門知識等	同種・類似業務内容に関する専門知識等の有無を評価		※「専門知識」とは、「有効な国家資格等(情報処理技術者(ITストラテジスト、プロジェクトマネージャ、ITサービスマネージャ))」以外で本業務の遂行に必要な民間資格(BPIE、PMP、ITILファンデーション)とする。※証明書、合格証等を提出	定量評価		
	○専門知識等あり	8点				
	○専門知識等なし	0点				
研修体制	研修の実施	技術力向上のための研修の実施状況を評価	3点	※事業者内社員向けの研修を記載すること。 ※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。 ※報告書、受講修了証、レジュメ等で確認する。	定性評価	様式 13
	適正な履行確保のための研修計画	契約期間中の適正な業務履行確保のための研修計画の有無及び内容を評価	3点	※研修対象は現場の作業従事者とする。 ※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。	定性評価	
履行体制	適正な履行確保のための業務体制	仕様書に基づく作業計画書の作成と業務内容を評価	12点	※作業計画書と仕様書との適合性を評価する。	定性評価	様式 14
品質保証への取組	品質マネジメントに関する取組状況	品質マネジメントに関する取組状況を評価		※登録証の写しを提出 ・ISO9001(品質マネジメントシステム) ※ISOについては公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照 ※入札告示日現在の取得状況とする。	定量評価	様式 15
		○ISO9001の認証取得の有無	2点			
	苦情処理体制	苦情処理体制の整備状況を評価	5点	※苦情処理要領(マニュアル等)の有無、内容(役割分担、報告・指示及び結果報告系統、伝達方法の明記必須)	定性評価	
情報保護に関する取組	情報セキュリティに関する取組状況	情報セキュリティ保護に関する取組状況を評価		※登録証の写しを提出 ・ISO27001(情報セキュリティマネジメントシステム) ※ISOについては公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照 ※入札告示日現在の取得状況とする。	定量評価	様式 16
		○ISO27001の認証取得の有無	3点			
実施方針等	実施方針・フロー・工程表	業務の実施方法や実施体制、工程表等を評価	12点	・十分な知見及び実績を有する人員配置となっているか。 ・対象課室の負担軽減が考慮された実施方法・実施体制となっているか。 ・業務が円滑に遂行されかつ最大限の成果が上がるようなスケジュールとなっているか。 ・進捗管理を適切に行うことができる手法を有しているか。 ・スケジュールが遅延した場合の対応方法が検討されているか。	定性評価	様式 17
特定提案等	業務の可視化・課題の抽出/分析	業務の可視化・課題の抽出/分析方法を評価	15点	・業務を分析する手法が具体的かつ実現性の高い提案となっているか。 ・問題点、課題の抽出方法が明確であるか。 ・表層的な課題の抽出だけでなく、本質的な課題まで深掘りし課題定義することの重要性を理解した提案となっているか。 ・課題の優先度を判断するに当たり、評価軸などが具体的に提案されているか。	定性評価	様式 18-1
	設計	設計方法を評価	15点	・分析結果に基づき改善策の検討方法が具体的に示され、実効性のある提案となっているか。 ・適用するツールの選定方針について具体的な提案がされているか。 ・実施結果の評価を適切に行うことができる手法を有しているか。	定性評価	様式 18-2
	BPR研修の実施	BPR研修の実施方法について評価	15点	・職員がBPRの手法を取得し、自らBPRを主体的に実施することが可能な提案となっているか。	定性評価	様式 18-3
	BPR相談会の実施	BPR相談会の実施方法について評価	15点	・職員が自らBPRを実施する際に生じる疑問点等を解消できるような具体的な内容が提案されているか。 ・職員からの相談対応等、十分な体制が構築されているか。	定性評価	様式 18-4
	独自提案	独自提案について評価	5点	・価格の範囲内で本業務に関して有効と考えられる独自の提案が盛り込まれているか。	定性評価	様式 18-5
価格以外の評価点 合計			200点			